

「五行歌」へのお説い

世古口 健

突然、「五行歌」といつてもなじみがないかもしませんが、少々お付き合いください。五行歌というのは五行で書く新形式の詩歌(「タ」)のことで、季語もなく音数にも制限がありません。現在この地方では読売新聞静岡版に毎週日曜日「のみうり五行歌」として五首が載っています(三好叙子選)。例として、掲載された拙作を三首かげます。

平昌冬季オリンピックはわたしをすこし
「考える人」にした
貧困・差別・平和について

子が孫が
集うだけ
めでたいではないか
正用という
なんでもよい日

トレーラーを外した
ヘッドが
猛烈な勢いで
走り去った
妻子を捨てた男のよう

現在、三島市民活動センターで、原則第

3土曜日の13時から10名前後の会員が集まって歌会を開いていますが、新しい人の入会を促して活性化したいのです。歌会はあらかじめ投稿した各人の歌を、名詠書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。

【61理】

私にとっての「10の70年」

飯塚 弘

Hテュケーションナル・トニー
井島 真知

「教育」に関する仕事といつて、まず思ひ浮かべるのは学校の先生でしよう。第一文学部の哲学科教育学専修に在学中の「先生になるの?」とよく聞かれたものです。私は教師にならうとは思つていなかつたので、「教育学部ではないので、先生になるわけではありません」と答えていました。では、なぜ教育

が出来る過程に興味があったのかな、と後付けではあります、思っています。

現在、私はベルナール・ビュフェ美術館で学芸員をしています。美術館の学芸員

で、特にこの20年くらいは、展覧会をい

るいろいろな人に親しみやすく工夫する工

夫をしました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート

建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込

むギャンパスに憧れていた私は違和感を

覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人

が音楽評論家の老夫婦と下宿人4人で、

下宿人は用心棒、薪割りとワインの栓抜

きが仕事でした。隣との境は襖でした

が隣の存在を感じさせない静かさでし

た。ただ、丸山真男の弟子である東大の

坂本義和研究室の大学院の学生があり、時々部屋に呼ばれ、全共闘の話、入管法の話を聞かされ、本も読まされました。

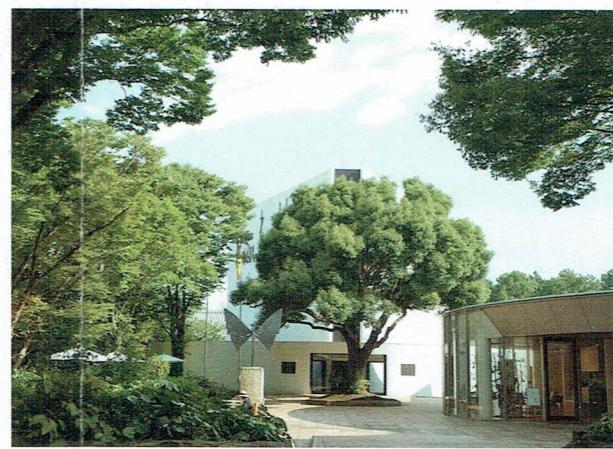
どこでも学生運動が盛んでデモに行くの

が普通でした。ノンボリである私は、近

くで漫画本を貸してくれる店があり、白

土三平、水木しげる、石森章太郎の作

品を読み耽りました。片手に少年マガジン、片手に朝日ジャーナルの時代でした。その年暮れに三島由紀夫事件があり、男女はほぼ同数です。市立図書館の雑誌書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。



「五行歌」へのお説い

世古口 健

題する講演を聞きました。この年は日本だけでなく全世界で新左翼と呼ばれる学生が、自國の様々な問題に異議を唱えました。欧洲では「五月革命」、「アラハの春」、日本でもベトナム反戦運動、里塚闘争、全共闘闘争などです。

私が理工学部に入学したのは、その興奮が依然冷めやらない前の70年でした。入学した年は授業料闘争によりバリケードが築かれ、教室に入れないと自分が月続きました。当時まだ講義を持つていた村井資長総長も、私の所属の応用化学科の授業中に活動家に連れ去られました。理工学部の一号館は18階建て、当時霞が関ビルに次いで日本で二番目の高層建物で、自殺する人が多いと物騒な話を聞かされました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込むギャンパスに憧れていた私は違和感を覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人

が音楽評論家の老夫婦と下宿人4人で、

下宿人は用心棒、薪割りとワインの栓抜

きが仕事でした。隣との境は襖でした

が隣の存在を感じさせない静かさでし

た。ただ、丸山真男の弟子である東大の

坂本義和研究室の大学院の学生があり、時々部屋に呼ばれ、全共闘の話、入管法の話を聞かされ、本も読まされました。

どこでも学生運動が盛んでデモに行くの

が普通でした。ノンボリである私は、近

くで漫画本を貸してくれる店があり、白

土三平、水木しげる、石森章太郎の作

品を読み耽りました。片手に少年マガジン、片手に朝日ジャーナルの時代でした。その年暮れに三島由紀夫事件があり、男女はほぼ同数です。市立図書館の雑誌書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。

私が理工学部に入学した年は、授業料闘争によりバリケードが築かれ、教室に入れないと自分が月続きました。当時まだ講義を持つていた村井資長総長も、私の所属の応用化学科の授業中に活動家に連れ去られました。理工学部の一号館は18階建て、当時霞が関ビルに次いで日本で二番目の高層建物で、自殺する人が多いと物騒な話を聞かされました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込むギャンパスに憧れていた私は違和感を覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人

が音楽評論家の老夫婦と下宿人4人で、

下宿人は用心棒、薪割りとワインの栓抜

きが仕事でした。隣との境は襖でした

が隣の存在を感じさせない静かさでし

た。ただ、丸山真男の弟子である東大の

坂本義和研究室の大学院の学生があり、時々部屋に呼ばれ、全共闘の話、入管法の話を聞かされ、本も読まされました。

どこでも学生運動が盛んでデモに行くの

が普通でした。ノンボリである私は、近

くで漫画本を貸してくれる店があり、白

土三平、水木しげる、石森章太郎の作

品を読み耽りました。片手に少年マガジン、片手に朝日ジャーナルの時代でした。その年暮れに三島由紀夫事件があり、男女はほぼ同数です。市立図書館の雑誌書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。

私が理工学部に入学した年は、授業料闘争によりバリケードが築かれ、教室に入れないと自分が月続きました。当時まだ講義を持つていた村井資長総長も、私の所属の応用化学科の授業中に活動家に連れ去られました。理工学部の一号館は18階建て、当時霞が関ビルに次いで日本で二番目の高層建物で、自殺する人が多いと物騒な話を聞かされました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込むギャンパスに憧れていた私は違和感を覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人

が音楽評論家の老夫婦と下宿人4人で、

下宿人は用心棒、薪割りとワインの栓抜

きが仕事でした。隣との境は襖でした

が隣の存在を感じさせない静かさでし

た。ただ、丸山真男の弟子である東大の

坂本義和研究室の大学院の学生があり、時々部屋に呼ばれ、全共闘の話、入管法の話を聞かされ、本も読まされました。

どこでも学生運動が盛んでデモに行くの

が普通でした。ノンボリである私は、近

くで漫画本を貸してくれる店があり、白

土三平、水木しげる、石森章太郎の作

品を読み耽りました。片手に少年マガジン、片手に朝日ジャーナルの時代でした。その年暮れに三島由紀夫事件があり、男女はほぼ同数です。市立図書館の雑誌書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。

私が理工学部に入学した年は、授業料闘争によりバリケードが築かれ、教室に入れないと自分が月続きました。当時まだ講義を持つていた村井資長総長も、私の所属の応用化学科の授業中に活動家に連れ去られました。理工学部の一号館は18階建て、当時霞が関ビルに次いで日本で二番目の高層建物で、自殺する人が多いと物騒な話を聞かされました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込むギャンパスに憧れていた私は違和感を覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人

が音楽評論家の老夫婦と下宿人4人で、

下宿人は用心棒、薪割りとワインの栓抜

きが仕事でした。隣との境は襖でした

が隣の存在を感じさせない静かさでし

た。ただ、丸山真男の弟子である東大の

坂本義和研究室の大学院の学生があり、時々部屋に呼ばれ、全共闘の話、入管法の話を聞かされ、本も読まされました。

どこでも学生運動が盛んでデモに行くの

が普通でした。ノンボリである私は、近

くで漫画本を貸してくれる店があり、白

土三平、水木しげる、石森章太郎の作

品を読み耽りました。片手に少年マガジン、片手に朝日ジャーナルの時代でした。その年暮れに三島由紀夫事件があり、男女はほぼ同数です。市立図書館の雑誌書架に常時2年分の月刊「五行歌」(全国版)が置いてありますのでご覧ください。そして一度歌会をのぞいていただければ幸甚です。みんな素人です。会費は出席のときに八百円、初回は見学料で、国立歴史民俗博物館名誉教授の荒川一氏の「100の8年」という時代」とあります。

私が理工学部に入学した年は、授業料闘争によりバリケードが築かれ、教室に入れないと自分が月続きました。当時まだ講義を持つていた村井資長総長も、私の所属の応用化学科の授業中に活動家に連れ去られました。理工学部の一号館は18階建て、当時霞が関ビルに次いで日本で二番目の高層建物で、自殺する人が多いと物騒な話を聞かされました。ギャンパスは木もなく無機質な打ちっぱなしのコンクリート建物群で、鬱蒼として木漏れ陽が差し込むギャンパスに憧れていた私は違和感を覚えました。

下宿はJR中央線の阿佐ヶ谷駅の近くで、一室をベニア板で半分に仕切った4畳の賄い付きでした。食事は美味しかったですが、「子の誘いなどあり、部屋は

うるわしく月位で京王線の初台に引っ

越しました。大学の掲示板に早稲田の理

工学部学生を指定した下宿でした。主人